

- 1 (一) 鋼船の二重底の効用を2つ述べよ。
(二) 船舶に定められている満載喫水線を説明せよ。
- 2 (一) 次の航海用具の使用目的をそれぞれ述べよ。
(1) 電磁ログ (2) GNSS(GPS)受信機
(二) 船用主機関の種類を1つあげ、その特徴を2つ述べよ。
- 3 (一) 日本付近における冬の一般的な気圧配置の型と特徴について述べよ。
(二) 日本近海を流れる海流の暖流と寒流の名称をそれぞれ2つずつあげよ。
- 4 (一) 洋上を航行中、荒天になることが予想される場合には、どのような準備をしておかなければならないか。4つあげよ。
(二) 一般商船で定めている非常の場合における部署には、どのようなものがあるか。3つあげよ。
- 5 海上衝突予防法に関する次の問いに答えよ。
(一) 下の枠内は、「衝突のおそれ」についての規定である。 内に適合する語句を番号とともに記せ。
- 第7条第4項 船舶は、接近してくる他の船舶の (1) に明確な変化が認められない場合は、これと衝突するおそれがあると判断しなければならず、また、接近してくる他の船舶の (1) に明確な変化が認められる場合においても、 (2) 若しくは (3) に従事している船舶に接近し、又は (4) で他の船舶に接近するとき、これと衝突するおそれがあり得ることを考慮しなければならない。
- (二) 夜間、紅色の全周灯2個を垂直線上に掲げているのは、どのような状態の船舶か。
- 6 (一) 海上交通安全法及び同法施行規則によると、巨大船とはどのような船舶か。また、夜間、どのような灯火を表示しなければならないか。
(二) 港則法の「灯火の制限」に関する規定を述べよ。
- 7 (一) 船員法の規定により、船長が船内に備え置かなければならない書類をあげよ。
(二) 船舶職員及び小型船舶操縦者法によると、海技士の免許が取り消されることがあるのは、どのようなときか。